昭和二十八年度

石炭調査研究物

第一学期

年長組

	行事	単元	目標	予想される活動	予定日数
四月	・始業式 ・入園式 ・検便 ・身体検査 ・クラス会 ・誕生会総会 ・誕生日会 ・園医検診 ・天皇誕生日	たのしい春	・春になった喜びの中に年長組になった自覚をもたせる ・春のよろこびを充分味わいせつ、草花等に対して主的情操を養う ・協力して遊ぶ楽しさを味わいせ年下の子に対して親切にする。 ・基本的日常習慣を徹底する。	・始業式、入園式に参加する ・花やさんごっこをする ・本校や公園にゆく ・お部屋をきれいにかざる ・花の種子をまく ・花をつくる ・花やさんごっこをする （年少組におけてあげる）	9日～30日 15日間
五月	・女子大創立記念日 ・聖武祭 ・憲法記念日 ・子供の日 ・母の日 （お母様に感謝する 自分でカーネーションを作ってお母様にあげる） ・誕生日会 ・身体測定検査 ・遠足 ・ツベルクリン	子供の日 動物園ごっこ 野に出て遊ぼう	・自分達の成長によろこびを持たせ感謝の気持をいだかせる ・動物をよく観察し豊かに表現させる ・協力して仕事をし仲よく遊ぶ態度を養う ・自然の中でのびのびと遊ばせ体位の向上をはかる ・小動物を可愛がる気持を養う。	・子供会をする ・遊ぎ、劇等のけいこをする ・子供会に参加する ・鯉のぼりをつくる ・動物園へ遠足をする（天王寺） ・新公園へ動物を見にいく ・動物について話し合う ・遠足について約束する ・天王寺動物園にゆく ・いろいろに表現する ・動物園ごっこをする ・話し合いをする ・動物をつくる ・ごっこあそびをする （年下組をお招待する） ・後片付けをする （作品をもってかえる） ・小川へ遊びにゆく ・おたまじゃくしえびがにをとる ・金魚おたまじゃくしを飼育する ・いろいろに表現する リズム劇 協同製作等に ・花だんや果樹園であそぶ ・摘草、朝顔の移植をする （いちご）	2日～9日 6日間 11日～26日 13日 27日～6日 9日間
六月	・検便 ・出歯デー ・時の記念日 （時計屋さんの話をきく） ・身体測定検査 ・誕生日会 ・入梅（雨について休ふう天気しらべをする）	時計屋ごっこ 音楽会	・時計に関心をもたせて製作のよろこびを味わいせる ・工夫創作力を養う ・雨の日を室内で楽しくあそばせる ・自分のパートを守って協力する ・協同で完成する喜び味わせる。	・時計屋ごっこをする ・時計屋を見学する ・時計について話し合う ・うたやリズムあそびをする ・時計をつくる ・ごっこあそびをする ・楽隊あそびをする ・カスコーワルツのレコードをきく ・自由合奏をする ・（分担）合奏をする ・受け合って合奏する ・劇あそびをする ・話を聞く ・役割について話し合う ・リズム劇をする ・年少組にみせてあげる	5日～12日 5日間 13日～24日 10日間
七月	・七夕祭（誕生会） ・身体測定検査 ・始業式 （持物の後片付けをもってかえる おみやげ ・昼休みの約束をする）	水あそび（かねてする）	・暑さにまけず水あそびをたのしくさせる ・自分の遊びたい玩具を工夫してつくる ・適当な材料や道具をえらんで上手につかう	・水遊びをする ・玩具をつくる ・玩具屋を見学する ・色々な材料で玩具をつくる ・玩具であそぶ しゃぼんま、舟、魚つり、水でっぽう まごと等 ・プールであそぶ	26日～9日 10日間

第二学期

	行事	單元	目標	予想される活動	予定日数
九月	・始業式 ・検便 ・駆虫剤服用 ・身体測定 検査 ・園医検診 ・お月見会 ・秋分の日 ・誕生会	夏休みの思い出	・自分達の経験をのびくと発表する態度を養う	・夏休の話をする ・作品のてんらん会をする ・思い出を絵にかく ・リズム遊びをする。	10日～19日 8日間
		秋の野原	・自然の事物事象に関心をもたせる。 ・秋の自然の中で遊ぶ楽しみ、のびくとした気持を養う	・虫取りにゆく ・公円にゆく ・観音する ・いろくに表現する ・月見会をする ・話し合う ・遊ぎ、うた、劇等のけいこをする ・供物の準備をする ・月見会をする	21日～30日 7日間
十月	・遠足 ・身体測定 検査 ・誕生会	乗物ごっこ	・団体的な遊びによってグループにおける協力の態度を養う ・社会生活の機能に関心をもたせる	・生駒山に遠足にゆく ・遠足について話し合いをする ・遠足にゆく ・いろくに表現する (箱庭をつくって) ・乗物ごっこをする ・乗物について話し合いをする ・準備する (室外にて) ・ごっこあそびをする	1日～10日 9日間
		運動会	・活動的な運動、競技により体位向上をはかる ・各自の責任を果すように導く	・練習する ・運動会をする	12日～4日 18日間
十一月	創立記念日 文化の日 ・検便 ・駆虫剤服用 ・身体測定 検査 ・リベルクリン ・勤労感謝の日 ・誕生日会	秋のみのり	・秋のみのりに対して感謝の気持をいだかせる ・秋の自然の様子に関心をもたせる ・協力して遊ぶ態度を養う	・秋の野にゆく ・たんぼのようすをみる ・落葉、木の実を拾いにいく ・拾ってきたものであそぶ ・八百屋さんごっこをする ・八百屋へみにいく ・話し合いをする ・果物、野菜等をつくる ・ごっこ遊びをする	5日～25日 16日間
	・身体測定 検査 ・申答 ・終業式 (クリスマス 誕生日会)	もうすぐお正月	・お正月をたのしんでまちついたのしくお正月をすごす好ましい態度を養う ・身辺の変化に関心をもたせる ・生産、消費の社会機能について関心をもたせる ・言葉の使い方や文字について関心をもたせる	・冬の季度について話し合う ・大売出しごっこをする ・街のようすをみる ・準備をする ・ごっこあそびをする ・お正月の遊具をつくる ・お正月について話し合う ・遊具をつくる (・カルタ ・羽子板 ・こま ・すごろく)	26日～18日 18日間

年三学期

	行事	単元	目標	予想される活動	予定日数
一月	・お正月 ・始業式 ・検便 ・駆虫剤服用 ・身体測定 ・成人の日 ・園医検診 ・誕生会 ・(入園試)	・たのしかったお正月	・新年を迎えた自覚をもたせると共に寒さにまけず元気にあそばせる	・たのしかったお正月 ・経験を話し合う ・カルタ、羽根つき、凧あげ等をする (凧の製作)	11日～4日 4日間
		郵便ごっこ	・郵便局の機能に関心をもたせる ・ごっこあそびのきまりを守り身辺のイロに対する友愛の気持を深める	・郵便ごっこをする ・郵便局をみにゆく ・印象画をかく ・話し合いをする ・準備をする ・ごっこ遊びをする	16日～23日 7日間
二月	・身体測定 ・誕生日会	・お客様ごっこ	・和やかな空気を味わせ各々の役割に対して充分力を発揮させる	・お家ごっこをする ・話し合いをする ・準備をする (家、電話まど、道具等) ・ごっこあそびをする	1日～6日 6日間
		・ひなまつり	・豊かな情操を養うと共に自己表現の能力を養う ・友達の行動を理解し自主的に協力する態度を養う	・おひなまつりの準備する ・相談をする ・けいこをする ・おひなさまをかざる ・おひなまつりの会をする	8日～4日 21日間
	・ひなまつり ・検便 ・駆虫剤服用 ・身体測定 ・誕生会 ・終業式 ・卒業式	もうすぐ一年生	・一年生になるという喜びと自覚を持たせる ・幼稚園生活の最後をたのしくすごさせる	・幼稚園の思い出 ・話し合いをする ・作品の整理をする ・記念製作をする ・遠足をする ・持物保育室を整頓する ・お別れ会をする	6日～16日 9日間

5月11日 Z6 升 1,2

二、動物園について

○たのしかつた遠足

○動物園について話合ひをする。

○動物園の入口

○動物園の中

○動物園の出口

○動物園の中の道

○動物園の中の道

○動物園の中の道

次案　資料　編

保健				戸外から帰った時の手洗いうがい 帽子をかぶる 食べすぎない すききらいをいわない 朝顔のたねをまく
自然観察				動物園 種々の動物 公園の樹木 乗物 馬の格好 種々の乗物
言語	きく			動物の話をよく イソップ物語 家のギッコンバッタン くじらと家のつなひき ながい鼻（紙） ボタンの定置整理 動物の造形（人形）
	話す			知ってる動物 見たこときいたこと リズムあそびの会話 自由発表
音楽リズム	きく			熊ちゃんのピアノ 小鳥なく ハワイ ニガナル
	うたう			象さん ペンギン鳥 遠足 汽車（2） おさる あひる
	いく			ハンドカスタ 二、三、四拍子の強拍部及び弱拍部打
	動きリズム			模倣動作 種々の動物 歌の表現 象さん ペンギン鳥 遠足 1) 2) 3)
絵画製作				印象画 種々の動物をつくる材料自由に
単元外活動				あひる、小鳥の世話 園庭に水をやる 園庭の遊具の後片付 動物の家 木柵 種々の積木遊び 窓の開閉 花壇に水をやる 入場券

き　　ぼ

月	單　　元	予想される活動	日程	目　　標	行　　事
四月	・うれしい入園	・入園式を待つ ・入園式をする ・園内を見て廻る ・本校へいく ・楽しい庭あそびをする ・楽しい室内あそびをする ・リズム遊びをする ・画を描く ・遊具を使って遊ぶ ・砂あそびをする	4.9 14.30 17日	・入園のよろこびを味わい、集団生活の基礎を養う ・集団生活になれさせ先生や友達に親しませる。 ・基礎的な日常習慣を養う	・始業式 ・入園式 ・検便 ・駆虫剤服用 ・身体測定 ・誕生日会 ・園医検診 ・天皇誕生日
五月	・子供の日 ・戸外遊び	・鯉のぼりをたてる ・たのしい子供会をする ・お母さんありがとう ・摘草 ・種蒔をする ・遠足にいく ・金魚を飼育する ・おたまじゃくしを見る ・でんでん虫を探しにいく	5.2 15.9 5.11 16.6 6日 23日	・みんなで見たり聞いたりする態度を養う ・父母に対する感謝の念を養う ・外に出て元気に遊ぶ ・小動物、植物に興味をもたせかわいがって育てる	・大学開学記念日 ・聖武天皇祭 ・憲法発布記念日 ・子供の日 ・母の日 ・バードデイ ・身体測定 ・幹事当始め ・遠足 ・ツベルクリン注射 ・BCG接種 ・レントゲン撮影
六月	・時計屋ごっこ ・たのしい音楽会	・時計の話合をする ・時計屋を見にいく ・時計を製作する ・時計屋さんの話を聞く ・時計屋ごっこをする ・劇あそびをする ・楽隊のけいこをする ・たのしい音楽会をする	6.8 16.12 5日 6.13 16.30 15日	・時計に興味をもたせ一日の生活、時間のきまりをよくさせる ・雨の日に友達と共に室内でたのしくすごさせる ・みんなと共に合奏する楽しさを味わう ・劇あそびの中によろこんで言語発表をさせる	・検便 ・駆虫剤服用 ・虫歯デー ・時の記念日 ・入梅 ・身体測定 ・誕生日会
七月	・水遊び	・しゃぼん玉をする ・魚釣りあそびをする ・舟あそびをする	7.1 17.11 9日	・水を利用した種々の遊びを経験させる ・暑さに負けず元気に遊ぶ	・誕生日会（七夕祭） ・身体測定 ・終業式

手少

月	単元	予想される活動	予定日数	目標	行事
九月	・夏の思い出 ・虫と草花	・夏休みの話合をする ・夏休みに作ったものを展ら会をする ・草花の世わをする ・虫を探しにいく ・お月見をする	3日 9.10-9.14 9 9.15-10.3 16日	・自分の経験を発表する態度を養う ・草花、月等に関心をもたせることにより美しい情操を養う	・始業式 ・検便 ・駆虫剤服用 ・身体測定 ・医師検診 ・月見 ・秋分の日 ・誕生日会
十月	・のりものごっこ ・運動会	・遠足にいく ・運動会のけいこをする ・運動会をする	9日 10.14 10.15-11.1 15日	・勝手な行動をとらないのりものに興味をもたせる ・協同的なあそびのおもしろさを味わせる ・活動的なあそびのたのしさを味わせる ・団体的なあそびの規則をまもらせる	・遠足 ・身体測定 ・誕生日会 ・運動会
十一月	・みのり ・落葉	・とりいれをみる ・木の実を拾う ・秋の果物を鑑賞する ・美しい落葉を拾う ・落葉でいろいろ製作する	11.4-11.21 16日 11.24-11.30 6日	・秋のみのりを感謝しそのよろこびを味わせる ・紅葉を拾って楽しくあそばせる ・いろいろの自由表現をさせる	・創立記念日 ・運動会 ・文化の日 ・検便 ・駆虫剤服用 ・身体測定 ・ツベルクリン注射 ・BCG接種 ・レントゲン撮影 ・勤労感謝の日 ・誕生日会
十二月	・大うりたしごっこ ・たのしい子供会 ・お正月をまつ	・暮の街を見る ・大うりたしごっこの準備をする ・大うりたしごっこをする ・たのしい子供会の話合をする ・子供会のけいこをする ・たのしい子供会をする ・お正月の話合をする ・はごいた・こまの製作をする	12-1-1 1日 12-12 12-14-12-19 6日	・色々な材料を使ってよろこんで製作させる ・自分の役割を守ってたのしくごっこ遊びが発展するようみちびきたい ・みんなの前でよろこんで発表する態度を養う ・新しい年をむかえるよろこびを味わせる	・身体測定 ・終業式（クリスマス誕生日会） ・おんまつり

手少

月	単元	予想される活動	日数予定	目標	行事
一月	・たのしかったお正月 ・お客様ごっこ	・お正月のたのしかったことを発表する ・お正月あそびをする ・お客様ごっこの話合をする ・お客様ごっこの準備をする ・お客様ごっこをする	1.11-1.16 5日 1.18-2.13 17日	・友達と親睦を深める ・寒さにまけずえ気にあそぶ ・各役割をもって協同してあそぶ ・グループに分れてたのしく遊ぶ	・お正月 ・始業式 ・検便 ・駆虫剤服用 ・成人の日 ・医師検診 ・誕生日会 ・入園試験
二月	・お客様ごっこ(つづき) ・おいなまつり	・他の組を招待する ・ダンスパーティ ・音楽会 ・子供会 ・おいなまつりの話合をする ・うた、ゆうぎ、わけいこをする ・おいなさまを飾る	2.15-3.4 15日	・言語発表を充分にさせる ・正しい言葉で発表させる ・和やかな雰囲気を味わいせる ・うたをきれいにうたわせる ・リズム表現を正しくさせる	・身体検査 ・誕生日会
三月	・発組になるよろこび	・たのしいおいなまつりをする ・一年間のおもいでを話合う ・お別れ会をする ・終業式、修了式に参加する	3.5-3.17 10日	・発組になる希望をもたせる ・仲よくあそんだ友達に感謝する気持をもたせる	・おいなまつり ・検便 ・身体検査 ・誕生日会 ・終業式 ・修了式

単元　戸外あそび

目標　・外にでて元気にあそぶ
・小動物植物に興味をもたせ、かわいがって育てる。

日	展開	補導の着眼点	準備	評価
5月10日	・摘草にいく ・小鳥屋の店を見る ・公園へ遊びにいく ・ホール役作ったりをして遊ぶ ・木陰で紙芝居をみる ・本校へ摘草にいく ・植物園、花壇を見る ・クローバーのたばみ庭せきしょう・たんぽぽ等の花をつむ ・泥すもうをして遊ぶ ・お部屋を一人一花壇で飾るをする ・各組一花壇で受持って種子を蒔く ・各自で朝顔の移植をする ・発芽、成長をみる ・毎日当番をきめてせわをする ・クループで鉢植えをしてせわをする ・あやめ池へ遠足に行く（親子遠足） ・遠足にいく話合をする、あやめ池について、遠足にいく時の約束について ・遠足にいく ・園庭に集合 ・電車にのる ・動物園をみる ・お母さまと一諸に弁当をたべる ・おさるの汽車にのる ・あやめ池で自由解散する ・遠足の印象 ・たのしかった遠足の話合をする ・遠足の印象画を描く ・動物のうたをうたったりリズム遊びをする	・二列に並んで歩くように導く ・小鳥をみ愛がる気持をおこさせる ・仲よく自由に遊ばせる ・いろくの木や花を見させる ・正しく摘草をさせる ・植物の成長に興味をもたせる ・かわいがってせわをさせる ・きめられた役わりの責任を果させる ・お母様や友達と一日をたのしくすごさせる ・勝手な行動をとらないようにさせる ・いろくの動物を興味深く観察させる ・自分の印象を自由に表現させる	・なわとび ・ホール ・紙芝居 ・ほうせん花 ・松葉牡丹 ・おじぎ草 ・ほうき ・花壇整備 ・植木鉢 ・土 ・砂 ・小石 ・鉢のけ ・朝顔の苗 ・クレオン ・画用紙	・二列に並んで歩けたか。 ・正しく摘草をしてあそばれたか ・興味をもって植物の成長を観察できたか ・自分のきめられた役割を充分に果されたか ・勝手な行動をとらなかったか ・いろくの動物を興味深く観察出来たか ・自由に表現出来たか ・よろこんで発表できたか

・金魚おたまじゃくしを飼育する ・金魚をかいにく ・手長組がとってきたおたまじゃくしをもらう ・金魚をおたまじゃくしを部屋で飼育する ・金魚おたまじゃくしのうたをうたう ・金魚おたまじゃくしのリズムあそびをする ・絵に画く ・池の共同製作をする	小動物をかわいがる気持を養う	金魚 おたまじゃくし 金魚鉢	飼育動物をかわいがったか
・苺 ・苺をかいにく ・苺を観察する ・苺の自由製作をする ・苺のうたをうたう ・苺をたべる ・でんでん虫 ・でんでん虫をさがしにいく ・でんでん虫を飼育する ・でんでん虫をいろいろに表現する	苺の美しさを充分に感じさせる 自由表現させる 友達と一緒に仲よく仕上げるようみちびく 物事をもってよく工夫する態度を養う	画用紙 クレオン 色紙 合紙 はさみ のり 苺 皿	画用紙 のり はさみ ポスターカラー クレオン 色紙 でんでん虫 画用紙 色画用紙 色紙 はさみ のり	まろこんで自由表現できたか 興味をもってよく観察できたか 協同でよろこんで最後まで製作できたか

年少 戸外あそび 資料 編

保健	自然観察	言語 きく	言語 話す	音うたう きく	リズム いく 系	絵画製作
外出後の手洗いうがい	・小鳥屋 ・本校の植物園 ・花壇 ・雑草 ・かたばみ ・クローバー ・庭せきしょう ・たんぽぽ ・種々 ・ほうせんか ・松葉牡丹 ・ほうづき ・おじぎ草 ・発芽 ・動物園 ・爬虫類 ・蛇 ・亀 ・金魚 ・おたまじゃくし ・青蛙（幼） ・人吉（蛇） ・かえるのけみちゃん氏蛙 ・ニシキヘビ（蛇）	おもすいこみりん（詩） 赤すきえちご（低） こぶとり（低） 七匹の小山羊（幼） 象さんのはな（低） 三匹の熊（詩） かにのえんそく（幼） ・遠足のとき自由発表 ・乗もの ・こうす（幼） ・金魚 ・おたまじゃくし青蛙（幼） ・人吉（幼） ・かえるのけみちゃん氏蛙 ・蛇	・小鳥屋のお店（ピアノ） ・小鳥たのしいようちえん（うた） ・たんぽぽ（実生） ・バンビ（ピアノ） ・小さいお庭（実生） ・遠足（実生） ・象さん ・おさるのかご（実生） ・金魚 ・おたまじゃくし ・苺 ・でんでん虫	・おてつだい ・運搬打ち ・とり打 ・即興模倣動作 ・動物の模倣動作 ・こま ・あひる ・うさぎ ・うま ・かえる ・きえんぎょ ・かめ ・おたまじゃくし ・音にそだする ・とぶ（両足） ・金魚 ・おたまじゃくし ・苺 ・苺のちぎり紙 ・でんでん虫の立体せいさく	・自由画 ・印象画

三五、の四

期間	単元	目標	幼児の経験	着眼点	環境整備
四月	なしくあそびましょう	・先生お友達と親しみ仲よく遊ばせる ・附添からはなれし幼稚園生活に馴れさせる	・うれしい入園 入園式に参加する 年長組のゆうぎをみる おみやげをもらう ・楽しい遊び 砂あそび ままごとあそび 積木あそび 絵本 すべり台、ブランコ 会社の七階さん ・おやつを頂く ・絵をかいたり はなしをきいてあそぶ	・楽しい環境を作ってのびのびとようこんで遊ばせるようにする ・ようこんで幼稚園に来るよう導く ・附添からなるべく早く離れるようにする ・方々の場所を覚えさせる 靴箱、かばん掛、便所 ・履物は自分で仕末させる ・幼稚園にきたら勝手に帰らないようにさせる ・道路を走らないようにする ・先生に要求を云えるようにする ・玩具、遊具の使い方を覚えて楽しさを味わわせる ・手の洗い方うがいの仕方を知らせる ・こぼさないように浪費さないよう心掛けるようにする ・用便したいときは一人で行くようにする	・板画、窓、室内の壁を美しく装飾する ・各自の場所を覚え易い様に貼紙で印をつけておく ・遊具をととのえておく 積木、絵本、人形、ままごと道具、砂型、しゃもじ、汽車、スコップ、車 ・先生は常に明るく親しみ易い印象を幼児に与えるよう気をつける ・クレヨン、画用紙はたやすくかきなぐる色をとれるように用意しておく
五月	お庭で元気に遊びましょう	・先生と友達と親しみ仲よくあそばせる ・幼稚園生活に馴れさせる	・子供の日 鯉のぼりをみる たのしい供会をみる ・お母さんありがとう カーネーションをあげる 遠足に一緒にいく （あやめ池） ・会集をみる ・朝顔の種子をまく 移種 水をやる ・つみ草 かごを作る 車校へいく ・すべり台、ぶらんこに乗ってあそぶ ・粘土でいろいろのものを作る ・話し合ったり 描いたり、リズム遊びをする	・過労にならぬ様元気にあそばせる ・鼻は自分でかむ様にさせる ・手をつないで歩くことに注意させる ・はじめての遠足のよろこびを知らせる ・外にあるとき用便をさせる ・花に対して親しみをもたせる ・種子に水をやるよろこびを持たせる ・遊具の後仕末に気をつけさせる 先生と一緒に片付ける ・順番よく遊具をつかわせる ブランコ、すべり台の使用法を知らせる ・身体検査により身体の成長に関心をもたせる	・外で生れるようござを敷いておく ・鼻かみの屑入れを近くに掛けておく ・カーネーションを作っておく ・金魚、おたまじゃくしを部屋に飼う ・保育室の近くに苗床をおいて世話のしやすいようにする ・砂遊びの道具箱を近くにおいておく
六月	お部屋でなしく遊びましょう	・室内で静かに遊ばせる ・楽しい経験をさせる	・幻燈をみる 七匹の小山羊 にげまいた玩具 ・楽器であそぶ 年長組の行進をきく 楽器をたたく たたきながら歩く ・ポスターカラーで絵をかく ・時計をつくる 時計のはなしをきく 時計をつくる ・はさみを使っていろいろのものをきる ・友達のいやがることをしないで協力してあそぶ	・たのしい幻燈をみてよろこばせたい ・楽しい気分にはずんで遊ばせる ・雨の中で遊ばないようにする ・室内でも運動を適当にさせる ・楽器に親しみをもち、リズム打ちの基礎を養う ・楽器に合せてうたわせる ・時計に関心をもたす ・思うたく伸びくと描かせる ・遊具ことり合わないで使う ・遊具の後仕末は自分でするようにする ・はさみの使い方（指の入れ方）を知り好きなものをきらせる ・音をたてないで静かに積極性を養う	・幻燈器、スライド等を用意する ・楽器を自由遊びの時に使わせて親しみを持たせておく 小太鼓、タンボリン、笛、トライアングル、ハンドカスタ等 ・鳩時計を整備におく ・室内に大きな時計をはり朝夕の食を時計に記しておく ・時計の材料 時計の台紙、針、安板、振子 ・絵具皿、絵具筆を供と一緒に準備する ・はさみは全部まとめて仕末のし易い箱にいれておく

期間	単元	目標	幼児の経験	着眼点	環境準備
七月	水遊びをしましょう	・汗しい夏の水遊びを充分味わわせる。	・水あそび しゃぼん玉 輿つり 釣ってあそぶ ・七夕祭 製作する ゆうぎ劇等をみる。	・よろこんでしゃぼん玉をふいて遊ばせる ・作ったもので遊ぶよろこびを味わわせる ・みんなと仲よく輿つりをする ・汗はきれいにふいて気持よく過ごさせる ・外にあるときは帽子をきせる	・しゃぼん玉 空びん、石けんストロー (子供達と一しょに作る) ・輿つり 画用紙(輿型)わた、くぎ、磁石と竹ざお ・汗ふき 各自のタオル、てんか粉 ・七夕祭の壁
九月	お友達と楽しく遊びましょう	・早く学期の様に楽しく登園出来るように導く。	・夏休みのはなし合い ・うれしいお弁当 ・兎と遊ぶ はなし 兎に餌をやる 兎や虫のリズムをする ・月見会 はなし 月見会に参加。 ・庭にでて遊ぶ すなご、砂遊び、ブランコ	・お友達や先生に親しみ、仲よくあそばせる ・どんな小さなはなしでも皆でよくきく態度を養う。 ・兎と楽しく遊び親しみを持たせる ・好き嫌いをいわず食べさせる。 ・こぼさないで弁当をいただくよう注意させる。 ・リズムに興味をもたせうたったり動かしたりすることをしらせる。	・どんな話でもよく注意してきいをやるようにする。 ・夏休み中に描いたものを叮寧にみてやる ・砂遊びすなごと道具を整えておく ・兎(小兎)を小屋からだして保育室の中や遊び近くへ持ってきておく。 ・虫かごを用意しておく。
十月	元気に遊びましょう	・戸外の遊びを充分させる。	・戸外遊び 公園や学校に行く つみ草、まりつき、鬼ごっこをする ・汽車ごっこ はなし合って役をきめる あそぶ ・遠足 ・運動会に参加。 ゆうぎのけいこ ・美しい果物 描く 作る	・庭の花壇の花に関心を持たせる ・間をあけないで二列になって歩かせる。 ・危険な所へ行かないように気をつける。 ・順番に役をかわるようにする ・遊びの約束のあることをしらせる ・遠足の注意を守らせる。 勝手な行動をしない 電車の乗降に注意。 ・はじめての運動会のうれしさをもたわせる。 ・人のじゃまにならないように上手にかる ・美しい果物をみて自由にかいたり作ったりさせる。 ・自分のことは自分でする。	・危険でなく広くとした場所を前もって探しておく。 ・戸外遊びに必要な遊具を準備しておく 鉄ベンチ、なわまき等を供と準備す。 ・遠足のとき、ぼう帽、薬、糸、針等を忘れないで持っていく ・運動場の石ころ、ガラス等をしらべておく ・美しい果物を配もよい器にうえて飾って飾っておく。
十一月	野原へ行きましょう。	・良い時期をにゆくまで元気に遊ばせたい。	・野原へいく 木の実拾い かごをつくる 拾ってあそぶ いろいろに表現する 木の実拾い かごをつくる 木の実をつかって遊ぶ どんぐりの話をきく うたや製作、ゑに表現する。 ・楽器あそび ・諸打楽器でリズム打ち、歩く ・4拍子、2拍子打(ハンドカスト) ・諸打楽器で4拍子、2拍子を打つ	・充分楽しく遊ばせる ・木の実などが口へ入れないように注意する。 ・美しい野山の色に関心を持たせる ・みだりに木の葉や枝をとらないようにする ・いろいろに表現出来るように心を持たせる。 ・音に感じ4拍子、2拍子打の練習をする	・保育室の装飾として秋の野山又は木を貼っておく。 (子供の作品をはる) 諸打楽器 たいこ、笛、トライアングル、タンボリン、ハンドカスト (全員分)

期間	単元	目標	幼児の経験	着眼点	環境整備
十二月	もうすぐお正月	・寒さに負けず元気に遊ばせる ・お正月をまつ喜びを味わせる	◎暖いお部屋 ・ストーブ毛糸の服のはなし ◎劇あそび はなし（童話） げきのけいこ ◎売出しごっこ はなし合い 製作 参加（年長組）	・寒くても元気に登園させる ・冬の仕度に関心を持たせる ・ストーブに充分気をつけて遊ばせる ・皆と一緒に楽しい劇あそびをさせる ・言語発表の基礎を養う ・売出しごっこに参加するよろこびを味わせる ・凍傷感冒の初期予防に特に注意する	・ストーブにて室内保温をなす ・劇の面を作っておく ・自然に発表出来るようにまちがっても笑はないようにする。 ◎年長組に製作したものを一緒に売出し陳列する
一月	友達と仲よく遊びませう	・寒さに負けず元気に遊ばせる	◎うれしいお正月 ・お正月の経験発表 ・お正月の歌、ゆうぎ ・絵をかく ・まりつき ・凧あげ ◎音あてごっこ ・あそびのはなし合い ・みんなであそび ・鈴あそび ・鳴声あそび ・人形かくし ・うんごうう ◎紙人形しばい ・はなしをする（童話） ・紙芝居のつかい方 ・みんなで遊ぶ	・何の話でも出来るようにする 友達の話は静かにきく ・ストーブに近よらないように気をつける ・したいことは何でもどんどんやって遊ばせる ・オーバーは自分でなるべくきるようにする ・音に感じながら楽しくあそばせる。 ・遊びの約束を守って遊ばせる ・寒くてもいちげないようにする ・手洗の後の水分をよくふきとる ・人がする時は静かに見ているという事をしらせる ・外出後のうがい手洗いは冷くても忘れないようにする	・室内の湿度，換気に充分気をつける ◎楽しいお正月の装飾をなす ・オーバー掛、カバン掛は常に整理しやすいように考える ・室内は板の上にじゅうたんを敷いて温くておく ・音あてごっこ，材料鈴、人形，りんご ・紙人形（分たさして作っておく）
二月	お部屋で楽しいごっこ遊びをしませう。	・団体的な遊びの楽しさを味わせる	◎お人形ごっこ ・はなし合い ・人形道具をみんなでわけあってあそぶ ・まま事 ◎ひなまつり ・はなし ・おひなさまをみる ・製作する ・ゆうぎのけいこをする ・ひなまつりに参加する ・遊びの工夫力を養う	・グループ遊びの楽しさを味わせる ・自分の思う事をはっきり相手にったえる ・みんながその遊びに入る様に導く ・室内の花，かざりはみんなでする ・玩具を大切に使うようにする ・物の整理，整頓をよくさせる	・出来るだけ同じものでも多くの物を準備しておく ・初めの間はお家の位置をきめておいて道具をおいておく ・ひなまつり 空箱，色紙，粘土 人形の顔
三月	春の支度をしませう	・春を迎える喜を味わせる	◎ひなまつり ◎春の種子まき ◎お別会 ・ゆうぎ ・送る	・おひな様をかざろう（製作） 楽しい雰囲気をつくる ・種子の成長に興味をもたせると共に大きな組になる喜びを味わせる ・屋外に出て元気に遊ばせる ・遊戯室での約束をまもらせる	・装飾 ひなまつり ・水仙，チューリップ ヤヤシンス

三年保育

単元	お部屋で、ましく遊びましょう		
期間	六月		
目標	幼児の経験	着眼点	環境準備
	・室内で静かに遊ばせる ・ましい経験をさせる。		
評価			

保健	・幻燈をみる ・七匹の小山羊 ・にげ出した玩具	・たのしい幻燈をみてよろこばせたい。 ・よい天気のときに外で遊ぶ ・雨の日で遊ばす。	・幻燈スライド準備 ・美しい額（絵）の絵を鏡の上にはっておく ・便所の手洗い、スリッパのぬぎ方の絵をはっておく
自然観察	・楽器で遊ぶ ・三匹の子豚をする ・諸々楽器をたたく ・オルガンに合せてリズム打ちをする ・たたきながら歩く	・楽器に親しみをもちリズム打ちの基礎を養う。 ・楽器に合せて歌い方のかせる。 ・鼻がたら自分ですぐとる	・絵本をよろこんでみたか ・幻燈をよろこんでみたか ・まろご心で楽器をもってたたけたか ・お部屋の中で静かに遊ぶことが出来たか ・親を美しくするようになったか ・自分で鼻汁をとることが出来たか ・手洗いうがいをみずけなしで上手に出来たか ・遊具をとり合いしないで一かえたか ・後始末を自分ですることが出来たか ・ボタンのとめはずしをこんでつかえたか ・はさみを使えるようになったか ・積木は上手にあつかえたか
言語	・時計をつくる ・はなしをきく ・時計をつくる。 ・おみやげにする。	・よい天気のときに外で遊ぶ ・雨の日で遊ばす。	・幻燈スライド準備 ・美しい額（絵）の絵を鏡の上にはっておく ・便所の手洗い、スリッパのぬぎ方の絵をはっておく ・楽器は自由にとれるよう、遊びのときに親しみをもたしておく ・小太鼓、ボール、タンポリン、ハンドカスタネットうちやすく ・鳩時計を整備しておく。 ・時計製作の材料 色紙、厚紙、針金 ・室に時計の装飾し候の際そえがいておく ・自分から興味を起して遊べるように遊具を適宜置しておく ・絵の具 ポスターカラー、画筆 色紙
音楽リズム	・絵本をよろこんでみたか ・幻燈をよろこんでみたか	・楽器に親しみをもちリズム打ちの基礎を養う。 ・楽器に合せて歌い方のかせる。	・楽器は自由にとれるよう、遊びのときに親しみをもたしておく ・小太鼓、ボール、タンポリン、ハンドカスタネットうちやすく ・鳩時計を整備しておく。
絵画製作	・ボタンのとめはずしをこんでつかえたか ・はさみを使えるようになったか ・積木は上手にあつかえたか	・遊具をとり合いしないで一かえたか ・後始末を自分ですることが出来たか	・はさみはまとめて箱に入れ仕末のし易いようにしておく。 ・座ぶとんのカバーの清潔に常に気をつける ・入口に足ふきをおいておく。

資料編

保健	親を洗い歯をみがく	腹まきをする	毛髪の清潔	生水そのまめ	雨ではおはめ	青梅茱萸の実は食べない			
自然観察	雨	かたつむり	時計	雪					
言語 きく はなす	幻燈 七匹の小山羊 にげた玩具 青蛙のピョン吉（紙）	むしば	生きとしよに急なはなしそん合う						
音楽リズム きく うたう		雨うり 時計屋の時計（ピアノ）	かえる 時計屋の時計	てるく坊主					
動く		でんく虫	手番 すごろく リズム打ち	雪ニ					
絵画製作		自由画 ぞうさん 劇製作 てるく坊主 自由に切る（紙）	歩く 跳ぶ 積木作 ほんやり ムク 色 花 でんく虫 蛙 とけい	音に合せて					

幼稚園における好ましい生活態度

	遊びの場	仕事の場（保育計画の場）	食事の場	排便の場	休息の場	通園途次
1	・遊びを積極的に発展させる ・持物の始末・遊具の片付けをきちんとする ・危険な事、乱暴な事をしない ・遊具を大切に使う ・上履下履の区別をはっきりする ・乱暴な言葉、つつしみのない言葉を使わない ・水道栓をきっちり止める ・汚いものを衣服で拭わない ・汚れた手足を洗う ・鼻がでたらすぐかむ ・室内や廊下を走らない ・窓わく戸棚等に上らない ・ストーブ等危険物のそばで騒がない ・動植物を可愛がって世話する ・玩具、遊具は独占しない ・誰とでも仲よくする ・順番を守る ・遊具の使い方の約束を守る ・年少者や弱いものをいたわり親切にする ・つばやわる口をいわない ・衣服や履物をきちんとつける ・友達の要求をきいてあげる ・ありがとう、ごめんなさいをいう ・おやみに友達に物を上げたり貰ったりしない ・自他の持物の区別をはっきりする ・友達の気もちを許してあげる	・はりかけた仕事はやりとげる ・自分で考えて自分でする ・困った事、判りない事等は先生にいう ・製作物や道具、材料等を大切にする ・一生懸命にする ・仕事を乱んでする ・物事に注意深くよく見てよく聞いてよく考える ・自分の思い事、やりたい事をはっきりのべる ・終始まもよくする ・自分の身辺の始末は自分でする ・頼事をはっきりする ・困っている人の手伝いをしてあげる ・友達の作品や仕事を尊重する ・よろこんで友達と協力する ・他の人の迷惑になる事をしない ・材料や道具をわけ合って使う ・グループの自分の責任を果す ・人の話を終りまで静かにきく ・仕事で園庭や室内を美しくする	・食前の挨拶をする ・食事中は大声で話さない ・食物を口に入れたまま話さない ・食事中にはきまわらない ・残さずに食べる ・落ちた物は拾さない ・こぼさない ・食事の準備後始末を自分でする ・人の用便中のぞいたりしない ・順番をまつ ・食事中はしずかにする ・ならべ方で騒がない	・外出前、食前に用便をすませておく ・下履で便所にいく ・道路で排便をしない ・のつくして入る	・眠くなくても静かにやすむ ・体を自然にしてやすむ ・身辺の始末を自分でする ・外出の時は衣服や履物をととのえる ・ハンカチ、鼻紙はいつでも持ってまる ・余計なかばんなどの持物をふりまわさない ・忘れものをしない ・便所へ近よらない ・通園途中の店のものをいたずらしない	・右側を通る ・道路の横断は左右を見る ・乗物の窓から手や顔を出さない ・外出の時は衣服や履物をととのえる ・ハンカチ、鼻紙はいつでも持ってまる ・余計なかばんなどの持物をふりまわさない ・忘れものをしない ・便所へ近よらない ・通園途中の店のものをいたずらしない ・友達の家をへいくは家のくにつけていく ・道路はすうさと出のく ・友達は誘合って仲よく行き帰りする ・乗物の乗降りは順序よくする ・公共の樹木や草花はみだりに取らない ・年少や弱い友達をいたわり親切にする ・先生、友達との挨拶をはっきりする （おはよう 今日わ さようなら）

ガイダンスについて考えること

幼児が円満に成長発達し、望ましい人格の芽生を培い、いきいきとした強く明るい子供として伸でていくためには 生活指導の役割は大きい。

園舎、園庭は、健康的で色彩、設備案、幼児達に家庭とあまりにもかけはなれた感じを与えず 安定した気持で過せる、しかも要求を満足させる豊富な経験を与へることの出来るよう考慮されねばならない。

教師は健康な体と、愛情と、理解と、一貫した方針とたゆまざる努力を持ってあたらねばならない。

そのためには、常に研究し、広い教養と、豊かな情操とを身につけるよう努力せねばならない

1、個々の子供の生育厂、家庭環境、性格、身体状況をよくしらべる

2、個々の子供の正しい要求を知ってそれをみたし、満足感を与える

3、子供の感じている困難や抵抗をとりのぞいて安定感を与える

4、平等な愛情をそそぐ

5、一貫した方針で根気よく導く

6、家庭と密接な連絡をとって協力する

7、どんな小さな進歩、成長にも 目をとめて その場〳〵ではげましほめる

生活指導における着眼点

食事の場

環境

・食前に室内を清潔にする
・雑巾用具は幼児自身がよろこんで使用出来るものを持たすよう家庭に連絡する。
・ふきんかけ、盆、用器等幼児の使用しやすいものを用意する
・おかず、熱いものを安全に注意
・レコードをかす等によってたのしく食べられる雰囲気をつくる

処置

○こぼす子供、食事の長くかかる子供
・今晩、調理法を考りよするよう
・家庭に連絡する
・こぼしたら自分で始末させる
○口に入れてしやべる子供、食事中に歩きまわる子供
・家庭における事情をきき先生が共に食事をして根気よく見る
・よくかんで食べることが体のために大切なことを知らせる
○食事のあとでさわぐ子供
・グループの食事がすむまで待ち合うことを約束する
・絵本等を与えて静かに出来る環境をつくる
・食後静かにすることが体のために大切なことを知らせる

休息の場

環境

・掛毛、通風、光線、に注意し、静かにねられるようにする
・清潔で子供に処置しやすい寝具を用意する
・レコード、童話等、たのしく休息に入れるものをそろえてあたえる

仕事の場

環境

・豊かな材料、道具を準備し、広く工夫創作が出来るようにする
・幼児の発達段階に適した器具をえらぶ
・仕事に応じて適した場を作れるように考える

処置

○依頼心の強い子供
・日常のごく小さな事でも自分で出来たらほめてとげる
・当番等の責任をもたせる
・自分のことは自分でするのがよいことであることを知らせる
○仕事の持続しない子供
・身体的に故障のある場合は、医師家庭に連絡して処置する
・何か興味を持ち打ちこめる仕事をさがしてあげる
・その子供に適した仕事をあたえる
・その子供がよろこんで仕事をつづけられるようはげまし、みとめる
・ぶつかっている困難をとりのぞいてあげる
○協力出来ない子供
・自分一人でする仕事に充分力を発揮している子供は暫らく見守る
・出来ない子供のために時々手伝わせる
・その子供に適した役割をみつけてその部分で協力させる

処置

○友達にいたずらしたり大声でさわぐ子供
・その子供の体を静かにさせる

遊びの場

環境
・幼児に適する遊具の数と多種類の遊具を用意する
・危険のないよう遊具の整備をする
・幼児自身が後片付の出来るような整理棚等の設備を考える
・常に教師の眼が届くように環境を考える
・手洗い所、水呑場、足洗場等の設備をする

処置
・積極的に友達と遊べない子供
・身体的に欲陥のある子供は医師や家庭と連絡して処置をとる
・興味の深いものから入りこめる機会を与える
・不安をとりのぞく
・好きな友達、社交性のある友達にひっぱってもらう
・独占欲が強い子供
・独占欲・優越感をある程度満足させて次の段階にうつれるようにする
・協同遊びの面白さへ興味を転化する
・各自に遊びについて発表をさせて困難を感じた事、うれしかった事等について各々に批判させる
・意地悪をする子供、乱暴な子供
・家庭内の兄弟関係、父母関係において和合的生活とするよう連絡する
・小動物や花だんの世話によってやさしい気持をはたらせる
・先生が常に愛情をそそいでいることを知らせる
・童話、幻燈等によって静かな時を与える
・精力過剰の子供には活動的な遊びを与える
・下品な言葉を使うこども
・よい言葉をしらせる
・周囲の人がよい言葉を使う
・よい言葉を使う子供をほめる
・規律を守れない子供
・その度毎に話しても判らない子供には規律を守らない事が自分に困難を持たらすことを体験させる
・常よりも守れたはずはほめてあげる。

園外の場
・家庭と連絡して幼稚園で約束した事を徹底する
・登園、帰宅のためには平静な心になるような雰囲気をつくる

日常の基本的習慣			春	夏	秋	冬
衛生	・朝の洗顔はみがきをする ・鼻紙、ハンカチを持つ ・爪をきってもらう ・通じの後手足を洗う ・指やものを口に入れない ・暑がったらかて ・運動のすんだ後手足を洗う ・たんやつばをはかない ・ぬれた手は着物でふかない ・ぬれたものを身につけない ・雨の中であそばない ○耳あかをとってもらう ○髪をすく ・外出後うがいをする	○入浴をいやがらない ○肌着をきれいにする ・外出の後手足を洗う ・手を洗ったらうがい ○室内の換気、清掃、光線、温度の調節をはかる ・予防接種をいやがらない ・医師をいやがらない ・駆虫剤をいやがらない ・具合が悪くなったらすぐつげる ○暗い処や日光の直射の下で本を読まない ・せきをする時は手や、ハンカチを口にあてる ・きたない手で目をこすらない		・入浴をいやがらない ・汗が出たら拭う ・きたない水をのまない ○汗のついた下着はすぐかえる ・雨の中で遊ばない ○日光浴に注意する ・はえがとまらないよう気をつける ○毛髪の清潔 ○女子の手入れ	・毒虫にさされたら手当をして貰う	・顔や手を丁寧に洗う ・鼻汁をとる ・入浴をいやがらない ・せきをした時は手やハンカチを口にあてる ・よく水をふきとって水になれる ・雪や氷を食べない ・しもやけ、あかぎれの手入れをする ・外出後うがいをする
衣服	・汚れた衣服は、すみやかに着かえる ・正しく身につける （ボタン、ホック、紐をはずしたままにしておかない） ・脱いだものをきちんと整理する ○着脱衣は一人でする ○活動しやすいものをえらぶ （小さすぎるもの きゅうくつなものはさける） ○清潔な衣服をきる	○下着をきれいにする ○靴下は毎日はきかえる		○腹巻をして寝む ・衣服が雨にぬらさないようにする	○気温や天候に応じて衣服を調節する ・外出にはオーバー、手袋をする	○厚着をしない ・帽子、オーバー、手袋の仕末や取扱いをきちんとする ・室内でオーバー手袋をとる
食事	・食前の手洗いうがいをする ・正しくたべる こぼさない 口にものを入れたまま話をしない よくかんでたべる 食器をならさない 残さないでたべる 食事中に歩きまわらない むやみに早くたべない ・こぼした食物の仕末をする ・好ききらいをいわずなんでもたべる ・むらぐいをしない	・食後歯ぶらしで歯をみがく ・食後静かにしている ・後仕末をする ○食事、間食の時間をきめる ○献立の質、量、調理について考える		・暑いときに冷たいものをむやみにたべない ・甘い菓物をたべない（虫歯など）	・お茶り等でたべすぎない	
運動	・出来るだけ戸外であそぶ ・お腹の空いたときは運動しない ・足を伸して歩く ・口をとじて歩く ・走ったり強い運動をするときは上着を脱ぐ	・運動後手足を洗う ・口をすすぐ ・運動後休息する	・出来るだけ戸外であそぶ	プール遊びについて ・入水前に用便する ・鼻汁をとる ・水を口にいれない ・衣服の後仕末をする ・余り長く入らない ○過労にならぬよう適当に休息させる ○プールにつづく室内運動は午前中1時間を限る ○プール遊びの時間に気をつける ・プールもどきは特に気をつける ・体操があとよい	・元気一杯にする ・最後まで仕遂す ○過労にならないよう気をつける	・日向であそぶ ・晴天の日はなるべく外へ出る ○室内遊びの多いときだから清潔な遊びも考えて適当にする
姿勢	・正しい姿勢 ・腰かけているとき ・立っているとき ・習字をみるとき	・しごとのとき ・ねるとき ・運動のとき ・歩くとき	腰かけている時の正しい姿勢		・運動の時の正しい姿勢	・寒くなると手足が冷たくなるから背筋をのばしてポケットに手を入れない
睡眠と休息	・正しい睡眠時間を守る（11～12時間） ・熟睡する ・寝る前に遊びをやめる ・寝る前に便所へいく ○ゆるやかな寝巻 ・寝巻に着替える ・一人で寝る ○夜ふかしをしない ○体を清潔にして休む ・早寝早起き ・目覚めてからいつまでも床の中にいない	○寝室は換気よく静かにして直射日光をさける ・おやつの後休息する ・食後は必ず休息する ○疲れた場合は休息させる	○疲れた時休息させる	・必ず午睡をする ○夜ふかしをしない ・寝ぐえをしない	○運動がはげしいので特に休息に気をつける ○睡眠を充分にさせる	
	・用便は便所でする	・便所であそばない				

食事	・食前の手洗いうがいをする ・よくしてたべる こぼさない 口にものを入れたまま話をしない よくかんでたべる 食器をなめない 残さないでたべる 食事中に歩きまわらない おやつに早くたべない ・こぼした食物の仕末をする ・好ききらいをいわずなんでもたべる ・むらぐいをしない	・食後歯ぶらしで歯をみがく ・食後静かにしている ・後仕末をする ○食事、間食の時間をきめる ○献立の質、量、調理について考える		・暑いときに冷たいものをとりすぎない ・やみにたべない (拾い食など)	・お菓子等でたべすぎない	
運動	・出来るだけ戸外でなそぶ ・お腹の空いたときは運動しない ・走る時は鼻で呼吸する ・口をとじて歩く ・走ったり強い運動をするときは上着を脱ぐ	・運動後手足を洗う ・口をすすぐ ・運動後休息する	・出来るだけ戸外で遊ぶ	プールあそびについて ・入水前に用便する ・鼻汁をとる ・水を口にふくまない ・衣服の後仕末をする ・余り長く入らない ○過労にならぬよう適当に休憩させる ○プールにつく前や帰宅後は手足の傷を調べる ○プールあそびの時間に気をつける ・ガラスのかけらなどに注意する ・不潔であとよごれやすい	・元気一杯にする ・最後まで仕遂す ○過労にならないよう気をつける	・日向であそぶ ・晴天の日はなるべく外へ出る ○雪あそびの多いときだから注意な遊びも考えて適当に与える
姿勢	・正しい姿勢 ・腰かけているとき ・立っているとき ・絵本をみるとき	・しごとのとき　・ねるとき ・食事のとき ・歩くとき	腰かけない時の正しい姿勢		・運動の時の正しい姿勢	疲れたことをうげ腰になるから背筋をのばしてボールに向かう
睡眠と休息	・正しい睡眠時間を守る(11~12時間) ・熟睡する ・寝る前に歯をみがく ・寝る前に便所へいく ○ゆるやかな寝巻 ・寝巻に着替える ・一人で寝る ○夜ふかしをしない ○体を清潔にして休む ・早寝早起き ・目覚めてからいつまでも床の中にいない	○寝室は換気よく静かにして直射日光をさける ・おやつ後休息する ・食後は必ず休息する ○疲れた場合は休息させる	○疲れた時休息させる	・必ず午睡をする ○夜ふかしをしない ・寝ぞえをしない	○運動がはげしいので特に休息に気をつける ○睡眠を充分にさせる	
排泄	・用便は便所でする ・がまんしない ・正しい位置でする ・便所の戸を開け放しにしない ・便所を汚さない ・用便後の手洗いは必ずする ・紙を使用する ・便所を汚したり衣服を汚したりした時は先生に告げる	・便所であそばない ・下駄で便所へいく ・用便後は戸を閉める ・仕事着、外出着、食着は必ず用便する ○大便は登園前にすませる ○便について注意する ○午後4時以後の水分の与え方に注意する				○排便し易い服装

調査表

（3才・5才・三一）

一、幼稚園入園後一ヶ月余りになりました。この間に変化した点を三つ思い通りに提出して下さい
　記入下さい。
1、登園するまでのようすを書きます。

2、帰宅後の疲労の様子はいかがですか

3、親しいお友達がおりますか

4、言葉づかいに変りがありますか

5、態度に変りがありますか

6、遊び方に変りがありますか

7、今までおもなかったことが出来るようになったことがありますか。

8、その他

二、家庭に帰ってから幼稚園のことをお話しますか。
　どんなお話をされますか

三、質問をされますか
　どんな質問をしますか

四、幼稚園に対する御希望（御なりとお述べなくお書き下さい）

五、質問でお困りの点は何ですか

お弁当の調査

昭和二十八年五月十二日調査　　調査者氏名

主食	種類												
	分量												
	その他												
副食	種類												
	分量												
	調理法												
	その他												
備考	容器その他												

十学期

月	行事	主題	二年 年長 単元	設定時期	二年 年長 目標	主題	二年 年少 単元	設定時期	二年 年少 目標	主題	三年 年少 単元	設定時期	三年 年少 目標
四月	・始業式 ・入園式 ・検便 ・既出前期用紙 ・身体測定検査 ・誕生日会 ・園医検診 ・天皇誕生日	私達の幼稚園	○大きい組になったよろこび ・始業式 ・入園式 ・私達の幼稚園 ○たのしい春 ・本校や公園にいく ・花だんをみる ・花やさんごっこをする	第2週 1・9日 第3週 4・9日 第5週	・年長組になったよろこびと自覚をもたせ、基本的日常習慣の徹底をはかる ・年少組に対して親切にする ・春の楽しみを充分味わせ、草花等にふれての美的情操を養う ・楽しく過ぶ楽しさを味わわせる	おおぞら	○うれしい入園 ・始業式 ・入園式 ・園内をみてまわる ・本校へいく ○仲よしお友達 ・たのしい庭あそび ・たのしい室内あそび ・たのしい給食	2 1・9日 3 4 1・9日 5	・入園のよろこびを味わせて集団幼生活のきまりを養う。 ・園生活になじませ先生や友達にしたしませる	あおぞら	○うれしい入園 ・入園式に参加 ・先生の名前と場所を覚える ・遊具を使ってあそぶ(ブランコ、すべり台) ・砂あそびする ・園内をみてまわる ・会集合する ・園色のお花にかざりする		・きれい環境をつくって毎日楽しく登園するよう導く。 ・保育室、先生、場所、等を覚えて安定感をもたす。 ・遊具、玩具の使い方を覚えて遊ぶ楽しさを味わせる ・門はそばから早くはなれるようにさせる。 ・先生に対して愛着をもてる雰囲気をつくる ・用便、手洗い、鼻かみ等正しい仕方を習慣づけたい ・お花に対して関心をもたせやさしい美しい心情を培わせる。
五月	・幼稚園創立記念日 ・聖武祭 ・憲法記念日 ・子供の日 ・母の日 ・誕生日会 ・身体測定検査 ・遠足 ・バス遠足 ・誕生日会	幼稚園の	○子供の日 ・子供会をする ○動物園ごっこをする ・動物園へ遠足する(大阪動物園) ・動物園ごっこをする ・動物のリズム遊びをする ○ホール遊び ・ホールへあそびにいく ・金魚、おたまじゃくし等の飼育	第1週 1・4日 第2週 第4週 1・9日 第3週 3・12日 第4週	・自発的の成長によろこびをもたせる ・団体行動に必要な約束を守らせる ・動物や植物など観察させる ・工夫して表現する能力を養う ・自然のすべてのびのびと遊ばせ、体位の向上をはかる ・小動物を可愛がる気持を養う。	幼稚園	○子供の日 ・鯉のぼりを立てる ・たのしい子供会 ・お母さんありがとう ○お誕生日はじめ ○戸外あそび ・遠足 ・積木 ・金魚 ・いちご ・おたまじゃくし	1 1・6日 2 3 3日 3 1・15日 5	・みんなで共にみたり聞いたりする態度を養う ・母親に対する感謝の念を養う ・食事のよい習慣を身につける ・自然にしたしませ元気にあそぶ ・小動物に興味をもたせ可愛がって飼育する	そだまし	○お庭で元気に遊ぶ ・鯉のぼりをみる ・会集に参加(一列になって歩く) ・つみ草をする ・なやみ太郎さん ・朝顔の種に水をやる ○お母さんありがとう ・カーネーションをあげる ・遠足にいく(母とバス)		・歩行についての約束を守らせる。 ・園内の事物に興味を持たせ当のよろこびを味わせる。 ・過労にならめようのびとあそばせる ・初めての遠足のよろこびを味わせる ・クレオン、自由画帳に安定感をもたしのびのびとかく態度を養う。
六月	・検便 ・既出前期用紙 ・虫歯デー ・時の記念日 ・身体測定検査 ・誕生日会	園	○時計やごっこをする ○室内あそび ・天気しらべ ・リズムあそび ・ごっこあそび ・自由製作 ・室内競技	第2週 6日 第3週 1・14日 第4週	・時計に関心を持たせつつ、製作のよろこびを味わせる ・自然現象に興味をもたせる ・協力して仕事をし、仲よく遊ぶ態度を養う ・自由発表をたのしませる ・言語表現を充分させる		○時計やごっこ ○雨ふり ・たのしい室内あそび ・雨ふりの庭にでる	1 1・12日 2 3 1・14日 5	・時計に興味をもたせ一日の生活、時間のきまりをよくさせる。 ・身体及び衣服の清潔について関心をもたせ習慣的な習慣をつける ・自然物や生物に興味をもたせる		○お部屋であそぶ ・まごとあそび ・はさみをつかって色々のものをかく ・時計のうた、リズムをする ・積木あそび ・クレオンでかきなぐる ・会集をみる ・紙芝居をみる		・遠足のとり合いをしないで楽しくあそばせる ・時計をみておやつ、ひるね、等の時間に関心をもたせたい ・家庭と連絡して起床時の洗顔、歯みがきの習慣をつけたい ・正しき使用法を知り豊富に自由製作する喜びを持たせたい
七月	・誕生日会(七夕の笹) ・身体測定検査 ・終業式		○水遊び ○夏休み	第1週 7日 第2学 第2学 1・7日	・暑さにまけず水遊びをたのしくこれに遊ばせる ・規則ある生活、衛生的習慣などについて約束させる		○水あそび	1 1・9日 2	・水を利用した種々の遊びを経験させる ・暑さにまけず元気にあそぶ		○水あそび ・しゃぼん玉 ・みずまき ・みずやさん ○夏やすみ ・おはなし		・きい夏の水あそびを充分させたい ・水の使用法について認識させたい

二学期

二年 年長

月	行事	主題	単元	設時数	目標
九月	始業式 検便 記心前期開 身体測定 検査 歯科検診 お月見 誕生日会 秋分の日	元気で	・夏休みの思い出で経験を話しあう展らん会をする ・草花と出 ・公園へ出かけにいく ・月見会をする	2中 1-6日 3中 3中 1-11日 5	・自分達の経験を話んで友達の前で発表させる ・自然の事物事象に関心をもたせる ・秋の自然のなかで遊ばせのびのびした気持を養う
十月	遠足 身体測定 検査 誕生日会 運動会 全校児童会 文化の日	遊ぼう	・のりものごっこ ・遠足にいく(弁当) ・のりものごっこする ・運動会 ・練習をする ・運動会をする	1 1-9日 2 3-15日 5中	・集団的な遊びのたのしさを味わせグループ協力の態度を養う ・社会生活の機能に関心を持たせる ・活動的な運動経験等により体位向上をはかる ・公共の責任を果すよう導く
十一月	検便 記心前期開 身体測定 検査 ツベルクリン 勤労感謝の日 誕生日会	遊ぼう	・秋のみのり ・公園やまんぼへいく ・ごっこあそびに表現する ・やおやさんごっこ ・八百やさを見にいく ・ごっこあそびの準備をする ・ごっこあそびをする	1 1-14日 2 3 1-8日 4中	・秋のみのりに対して感謝の気持を持たせる ・計画的な遊びに興味を持たせる ・種々の材料を使って自由に表現製作させる
十二月	身体測定 検査 ・終業式 (クリスマス誕生会) 冬休		・冬の支度 ・話し合いをする ・劇あそびをする ・大売りしごっこ ・街をみる ・準備をする ・ごっこあそびをする ・お正月を待つ ・話し合いをする ・カルタを作る	1月4中 1-7日 2月1中 1-8日 2 3 6日	・題の変化に関心を持たせる ・正しい去業で発表させる ・生産、消費の社会機能について深く関心をもたせる ・製作技術をみがく ・文字に興味を持たせる ・継続的に作業する態度を養う。

二年 年少

月	主題	単元	設時数	目標
九月	元気で	・夏の思いで	3日	・経験を発表させる
		・虫と草花 ・虫を飼ったりまたは ・草花に親しむ ・月見	14日	・草花虫に興味をもたせ可愛がって育てるよう導く ・自然の各習に遊ばせ美しい情操を養う。
十月	元気で遊ぼう	・戸外あそび ・公園へ遊びにいく ・遠足	1 6日	・積極的な遊びを育成させる ・勝手な活動をしない
		・運動会	中 中 15日	・協同的な遊びのたのしさを味わせる ・団体的な遊びの規則を守らせる
		・果物ごっこ	6日	・果物に興味をもたせる
十一月	秋	・みのり ・とりごっこ ・木の実ひろい ・秋の果物	1 17日 3	・秋のみのりを感謝しそのまごころを味わせいろいろな表現方法を考える。
		・落葉	4-6日 5	・紅葉を除つき美しく遊ばせる。
十二月	園	・大売出しごっこ	1 1-11日 2	・色々な材料を使ってよろこんで製作させる
		・たのしい子供会	3 6日	・みんなのまでよろこんで発表させる

三年 年少

月	主題	単元	設時数	目標
九月	元気で遊ぼう	・なつやすみの話 ・うれしい新学期 ・お月見会をする ・虫を飼う ・虫の飼いかた ・虫に餌をやる ・虫の鳴くリズムをする ・朝顔の種をとる ・草花をみる		・つの程度生活にりかさせる ・児童をしてなるべく親ほかな雰囲気についての良習慣を養う ・草花に興味をもたせ、うえたり飾ったりする事をしんでする ・草花は草に興味をもたし、おやつに、飾りまでなく
十月		・戸外で元気にあそぶ ・つみ草、おにごっこする ・遠足 ・運動会に参加 ・美しい果物 ・おはなし ・おやつ ・ねんど、クレオンを使って製作 ・りんごがくしの工作		・よい天気の日は戸外にて積極的な遊びを育成させる ・秋の自然に親ほかせ、遠足へ出かけてほね、やる ・運動会をよく励ませる ・園かの秋みのりパーティをひらいてよろこびをもたせる ・見たり、聞いたりを発生活に活用しする態度を養う ・製作のよろこびを味わせ、積極的の習慣を養う。
十一月		・野原へゆく ・かごをつくる ・草木の実をひろう ・うた、ゆうぎ、リズムをする		・秋の野外で自分より遊ばせる ・園外保育の注意をまもらせる ・うたや動きのリズムによろこびを感じ、のびのびと動く楽しさを
十二月		・冬の支度 ・ストーブで暖について話す ・服、オーバー、手袋、について ・つよい子供について ・うりものごっこに参加 ・おはなし ・買いに行く ・くりまます、お正月 ・はなしあい ・おみやげ		・寒さに負けず元気にあそばせる ・うりものごっこに参加するよろこびをもたせる。

三学期

月	行事
一月	・お正月 ・始業式 ・検便 ・配当制服服用 ・身体測定 検査 ・成人の祝 ・医師検診 ・誕生日会 ・(入園式)
二月	身体測定 検査 誕生日会
三月	・ひなまつり ・検便 ・配当制服服用 ・身体測定検査 ・誕生日会 ・終業式 ・修了式

二年 年長

主題	単元	設時	目標
春がくる	・たのしかったお正月 ・経験を話し合う ・かるた、羽根つき、凧上げ等をする (凧の製作)	3 1 6日 4中	・前年を回えた自覚を持たせ、健全な遊びの大切を味わせる ・寒さに負けず元気に遊ぶ
	・郵便ごっこをする ・郵便局をみにいく ・印象画をかく ・ごっこあそびについて話し合う。 ・役割をきめる ・ごっこあそびをする	4中 | 9日 5	・郵便局の機能に関心を持たせる ・遊びを通して文字物に親しむ気持を持たせる ・ごっこあそびのきまり役割等、その役割に対して自分から発揮させる。
	~~・春を待つ~~ ・お客ごっこをする 誘い合い 準備する ごっこあそびをする	1 6日	・協同的な遊びを興味深くさせる。 ・製作能力を伸ばす
	・劇あそびをする	2 6日	・豊富な話し言葉の使い方を習熟させる
	・おひなまつり ・相談する ・けいこする ・おひなさまをかざる ・ひなまつりをする。	3 | 18日 3月 1	・和やかな雰囲気を味わせつつ、豊かな情操を養う。 ・自己表現の能力を養う。 ・他人の迷惑にならず自主的に協力する ・みたり聞いたりする態度を徹底する
	・もうすぐ一年生 ・幼稚園の思い出について話し合う ・お金銭出をする ・遠足をする ・持物、物置等の整理をする ・お別れ会をする ・終業式、修了式に参加する。	2 1 3 10日	・もうすぐ一年生になるという喜びや自覚を持たす ・先生や友達に対する親しさや感謝の気持を持つようみちびく ・式に参加する態度を養う

二年 年少

主題	単元	設時	目標
ましい仲よくあそぼう	・楽しかったお正月 ・お正月のおもかたを発表する ・お正月遊びをする ・凧	3 5日	~~・みんなで仲よく遊ぼう~~ ~~・発表する~~ ・友達と親睦を深める。 ・寒さに負けず元気に遊ぶ
	・お客様ごっこ	4 1 12日 5	・各割合もってすなおに協同してあそぶ ・グループに分れてなかよく遊ばせる。
	・劇あそび	1 1 10日 2	・言語発表を豊かさせる ・楽しい気分で発表させる
	・おひなさま	3 1 18日 1月	・うたをたのしくうたわせる ・リズム表現をたのしくさせる ・和やかな雰囲気をあじわいせる。
	・年長組になる喜び		・仲よくあそんだお友達に感謝する気持を持たせる。 ・年長組になる希望を持たせる。

三年 年少

主題	単元	設時	目標
友達となかよくあそびましょう。	・お正月について ・おはなし ・たこあげをして遊ぶ ・羽つきをして遊ぶ ・お正月のリズム遊び ・玉やおしをして遊ぶ		・寒さに負けず元気に遊ばせる ・行事に参加することに興味をもたす ・友達と話をする態度を養う ・手先の
	・お人形ごっこ ・おとまり、洋服をつかってあそぶ ・まごと道具を使ってあそぶ ・おひなまつりのおくたく ・おひなさまをみる ・おはなし ・ゆうぎのおけいこ		・静かにあそぶ習慣を養う ・グループあそびのきまりを理解し、せる。 ・皆が参加する指導をする ・遊びを工夫させる ・協同的な仕事をする習慣を養う。
	・おひなまつりに参加する ・春を待つ お花の種子をまく ・おわかれ会		・種の成長に興味をもたせると共に大きい組になることを楽しみにさせる

28. 5. 6.

月ヤ　週

		月	火	水	木	金	ヤ
8.30	登園 自由あそび						
8.50	整理 集合						
9.00	朝会						
9.15	単元による保育						
9.55	戸外あそび						
10.15	間食 休息						
11.00	単元による保育						
12.00	食事の準備						
12.10	食事						
12.50	休息						
1.10	戸外あそび						
1.30	散園準備						
2.00							

28.4.22

月	單元名	予定日數	目標

月	單元名	予定日數	目標

	月
	行事
	單元
	目標
	経験
	指導上の留意点
	準備
	自由あそび
	生活内容 見学観察
	言語
	音楽リズム
	絵画製作
	ごっこ遊び
	評価
	健康保育
	生活指導
	家庭との連絡
	備考

活動内容	
言語	
音楽リズム	
絵画製作	
ごっこ遊び	
評価	
健康保育	
生活指導	
家庭との連絡	
備考	

28.4.11